

安倍内閣、数の暴力で強行採決 特定秘密法案、衆院可決弾劾！

秘密法案 衆院通過強行



特定秘密保護法案が賛成多数で可決された衆院本会議第一日

今国会成立と党方針 きょう参院審議入り

衆議院通過した秘密法案は、参議院本会議で賛成多数で可決され、同日参議院に送られました。採決にあたり、みんなの党から造反者が出たと報じられています。この法案の衆議院可決に対し、怒りを込めて弾劾する！

政権の「独断」
秘密法案の強行採決は、政権の「独断」を露骨に示している。衆議院通過後、参議院に送られるが、採決にあたり、みんなの党から造反者が出たと報じられている。この法案の衆議院可決に対し、怒りを込めて弾劾する！

11月26日、特定秘密法案が自民・公明・みんな各党の賛成多数で可決し、本日参議院に送られました。採決にあたり、みんなの党から造反者が出たと報じられています。この法案の衆議院可決に対し、怒りを込めて弾劾する！

21日には、東京日比谷をはじめ全国14ヶ所で、特定秘密法案の廃案を求める集会が開催されました。この国民的世論を無視してまでも強行採決する安倍内閣は、権力者のための

政治・国民犠牲の政治を推し進めているとしか言いようがありません。

この法案の問題は、政府などが秘密と認めれば何でも秘密にされるというものです。恣意的判断でやりたい放題が可能です。例を挙げると、

- * 脱原発の集会に参加した、あるいはビラを配布した
→「特定有害活動防止に関する事項」で検挙
- * 原発作業員が職場実態を公表した
- * ジャーナリストが原発事故の収束実態を取材した
→「テロリズム防止に関する事項」で検挙
- * 富士山の写真を撮ったら、一部に自衛隊駐屯地が写っていた
- * 船旅で撮った写真の背後に、原発が写っていた
→「防衛に関する事項」で検挙

などが考えられます。

特定秘密法案は、政治にもものを言う労働組合や市民団体を取り締まる目的があります。そして、戦争に反対する人たち全てを放逐するものです。

JR東海労は、参議院での特定秘密法案の成立に断固反対します。

物言えぬ社会＝戦争への道を許さないぞ！